

# ケカモノハシ

*Ischaemum antheplhoroides*

イネ科

カテゴリー

大分県 II

環境庁 掲載なし



種  
子  
植  
物

海岸の砂丘に生える多年草。草丈30～70cm，<sup>かん</sup>稈はやや太くて硬く，基部は斜上して枝分かれする。葉の幅は1cm内外，葉の両面や茎の節に毛が多い。花穂は7～9月に出る。花序は2個の太いふさからなるが，ぴったりと合わさって1つの穂のように見える。穂にも毛が密生し，開くとカモのくちばしに似ている。しばしば群生するが，海岸の埋立てや植林，砂浜の流失などで生育環境が変わり，生育地の減少や消滅が懸念される。

(写真・文：荒金正憲)

**県内分布** 周防灘海岸，別府湾沿岸域，豊後水道域

**分布域** 北海道，本州，四国，九州（福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島）  
朝鮮半島，中国